

# どうなっとうと？ 一般質問

一般質問とは、議員が行政全般にわたり、市長などに対して、事務の執行状況や将来に対する方針など諸問題について質問することです。

コロナ対策のため質問時間を1人30分に短縮して行いました。

市ホームページで録画映像をごらんになれます。



旅人のたびと

船越議員、木村議員、長谷川議員、村山議員、徳永議員、神武議員、堺議員、原田議員、橋本議員、藤井議員の録画映像はこちら



おとものタビット

門田議員、笠利議員、入江議員の録画映像はこちらから



れいわ姫

質問を行った議員名と質問項目、及び原則として最初の質問項目と回答内容の要約を掲載しています。

**Q** 総合体育館の指定管理者から提出された平成29年度の収支報告書には集計金額の間違いなど不備な点が数多く見られる。これに関して2点伺う。  
① 提出された収支報告書をどのように検収しているのか。  
② 内容に不備があった場合は指定管理者に対してどのような対応をしているのか。



**A** 部長 ①平成29年度の収支報告書について月別の合計額に一部誤りがあったことを確認しています。同報告書の検収においては、合計額のみを確認にとどまっていたことから、チェック機能が十分に発揮されなかったことが要因です。今回の事態を重く受け止め、提出された報告書等に対する発注者としてのチェック機能の強化を図ります。

② 報告書を修正し再提出するよう指示するとともに、指定管理者自身の報告書チェック機能の強化など、指定管理者に対する指導の徹底を図ります。

**問** 発注者として指定管理者への指導を徹底せよ

船越 隆之 議員

## 全質問項目

- ◇総合体育館の指定管理者について
- ◇太宰府市観光経済のV字回復について



とびうめアリーナ 太宰府市総合体育館



**問** 自治基本条例は市民に根づいたか

木村 彰人 議員

**Q** 太宰府市自治基本条例は平成29年3月に制定され、3年が経過した。運用状況について2点伺う。

① 同条例には市政に関する計画または施策の立案段階から市民参画の機会を積極的に創出するところがあるが、どれだけの機会をふやしたのか、審議会等の委員を選任する場合、公募による選任は進んだのか。

② 同条例には4年を超えない期間ごとに運用状況について市民参画により検証するところがあるが、施行から3年経過しており、今後どのような体制、工程で進めるのか。

**A** 部長 ① ホームページやSNS、市報、記者会見などを通じた情報公開、市民アンケート、パブリックコメント、市長と語る会などを活用した様々な意見や要望機会の創出、市民視点での意見聴取のため、審議会への選任を行っており、改選があった28の審議会のうち公募で選任したのは7審議会、延べ10人となっております。

② 検証作業は新型コロナウイルスの影響で準備が遅れぎみですが、できるだけ早く進めたいと考えています。



**全質問項目**

◇太宰府市自治基本条例の運用状況について



**問** 高雄公園の課題解決を

長谷川 公成 議員

**Q** 高雄公園について4点伺う。

① 児童生徒が公園で遊んでいる時、週に数回定期的に利用している団体から追い出される事態が発生している。高雄公園は占有ができないと認識しているが見解は。

② 利用時間が定められているにもかかわらず、近隣迷惑になり、近隣の迷惑になっている。対策はないのか。

③ 看板に利用ルールが明記されているが、この看板をもっと見やすい場所に設置してはどうか。

④ ビオトープ(\*)の維持管理を今後どのように行っていくのか。

**A** 部長 ① 高雄公園について団体占有は認めておりません。今後も見まわりを継続し、利用者が譲り合いながら利用できるようにしていきたいと考えています。

② 見まわりの強化、看板等の設置など対策を講じていきます。

③ 利用上、景観上問題のない箇所に分かりやすい注意喚起看板を設置し、今後とも公園利用者のマナー向上に努めます。

④ ビオトープについては、できるだけ自然を再現するという視点から現在の状態になっていますが、子どもたち



高雄公園

や地域の方々や学びやすい環境にするという視点も踏まえ、管理のあり方を今後管理者と協議・検討します。

**全質問項目**

◇高雄公園について

\*ビオトープ…動物や植物が安定して生活できる生息空間(生物生息空間)



**問** 市境界の粉じん被害の対応は

むらやま **村山 弘行** 議員  
ひろゆき

**Q** 宇美町の粉じん被害報道について3点伺う。

- ① 8月20日に宇美町の粉じん被害について新聞報道がなされた。粉じんの発生源と思われる企業は太宰府市内の企業なのか。
- ② これまで宇美町の地元自治会などから本市に対してどのような要望があり、本市はどのように対応したか。
- ③ 粉じんの発生源が市内の企業である場合、今後どのような対応をされるか。

**A** **部長** ①本市と宇美町との境界付近には産業廃棄物処理業、運送業、建設業

などの事業所が立地しており、大型車の通行が多い県道筑紫野・古賀線もあります。市域に立地する事業所からの粉じんが主たる要因と特定されているわけではありません。

②平成29年1月に地元の仲山区自治会、宇美町、福岡県筑紫保健福祉環境事務所と協議を行い、対応状況の報告、被害状況の聞き取りを行いました。

また、直接相談があったときは、事業所を県と共に訪問し、砂じんなどの飛散対策の徹底をお願いしています。

③8月27日に仲山区自治

**全質問項目**

- ◇宇美町の粉じん被害の新聞報道について
- ◇都市型の災害対策(大雨)について



会より本市市長宛てに要望書が提出されました。福岡県及び宇美町と連携し、要望事項を精査の上、今後の対応を協議します。



**問** 学校はコロナにどう対処するか

とくなが **徳永 洋介** 議員  
ようすけ

**Q** 新型コロナウイルス感染が拡大する中で目指すべき学校教育のあり方については文部科学省もいろいろな方向性を示している。3点伺う。

- ① GIGAスクール構想の環境整備の状況と課題
- ② 学力保障に向けての施策
- ③ 学校での感染が起きた際の臨時休校などの対応

**A** **理事** ①本市でも年度内に児童生徒一人一人に端末を配備します。校内無線LANも整えました。今後の活用計画策定の準備をしているところです。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学校課題としては教職員の技術力・指導力の向上、適切なICT指導員の配置等があります。家庭への持ち帰りも含め端末をどう管理するか、家庭でのWiFi普及率が7割ほどなので当面はオフラインでの活用となることなども課題です。

②本市では全学年が年度内に学習内容を学び終える方針です。少人数学級の試験的な検証も行っています。学習指導員、教職員の確保、教室の確保が課題となってきました。

③国や県のガイドラインに準じて感染対策、対応のマニュアルを準備

**全質問項目**

- ◇コロナ感染拡大に伴う学校教育について



していますが、休校については状況に応じて判断することになります。



**問** 水道料金値下げの見込みはないのか

こうたけ  
**神武 綾**  
あや  
議員

**Q** コロナ感染症拡大が市民に経済的、精神的な影響を及ぼしている。

本市の水道会計は黒字決算が続いている。平成22年に水道料金が引き下げられたが、依然、筑紫地区内では高い方に位置している。昨年10月の消費税増税とコロナの影響を受け、生活支出が増えている中、水道料金を引き下げるべきと考えるが見解を伺う。

**A** 部長 猛暑のなか出費がかさむ8月請求分の上水道基本料金の減免を実施したところでは。

水道事業には、施設管路の中・長期実施計画に基づく老朽施設や水道管の更新、耐震化、統廃合などの課題があります。地方公営企業には独立採算の原則があり、水道料金収入の中でこれらに取り組み必要があります。

課題ですが、可能性を追求していきたいと考えています。

今後、人口減少や節水機器の普及などで収入は減少していく見込みとなっており、良質な水道水を安定供給するための資金確保という観点からは料金引き下げは難しい



**全質問項目**

- ◇水道事業について
- ◇教育支援センターについて



**問** 本市のまち・ひと・しごと創生総合戦略は

さかい  
**堺 剛**  
つよし  
議員

**Q** 来年度以降の市政運営の展望だが、コロナ禍からの経済回復に時間がかかってしまつと、V字回復ならぬL字回復になる恐れがあると危惧している。そこで2点伺う。

①内閣府が推奨する地域未来構想20オープンラボ(\*参加の根拠と具体的な実施状況について。

②地域創生臨時交付金を活用した事業の効果を図るのよう評価、検証するののか。

**A** 理事 ①地域未来構想20オープンラボ実現にあたっては、専門家・民間企業の持つ技術・ノウハウ

や国の支援策などについて、市が情報収集可能な分野を考慮したうえで、総務部から4項目、教育部から1項目、観光経済部から4項目の申し込みをしています。

②臨時交付金活用事業については、事業終了後に実施状況及びその効果について公表するよう内閣府から求められています。本市でも定量的に検証できるものについては、できる限り定量的に評価、検証を行います。その他の事業につきましても適切な評価、検証の方法を今後検討します。



太宰府市のジオラマ

**全質問項目**

- ◇太宰府市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

\* 地域未来構想20オープンラボ…内閣府が示す「新しい生活様式」に対応する20の政策モデル



**問** 市道の整備を進めて活用を図れ

原田 久美子 議員

**Q** 国土交通省が国・県・市などが管理している公道を

活用するための手引を作成している。太宰府市が管理する道路の活用に関して3点伺う。

①市道家の前江牟田線高雄1丁目の拡幅整備

②筑紫豆高校の西側に位置する市道醍醐・横岳線

(連歌屋1丁目)の災害避難道路としての活用

③太宰府病院敷地内道路の公道確認とその活用

**A** 部長 ①当該道路の拡幅整備計画は現在のところあり

ません。高雄地区の組合施行による区画整理事業を行う際に、区内の道路整備において

指導していききたいと考えています。

②当該道路は土砂災害警戒区域にかかっており、災害避難道路としての活用は難しいと考えています。なお、当該地区の住民は、筑紫

台高校の裏門から直接避難できるようにしています。

③当該道路は公道ではなく県が所有する病院用地なので市道としての活用は難しいと考えます。また、現在封鎖さ

れている国道3号線バイパスからの入り口については、バイパスの交通量が多く危険なため利用は困難との回答を県より得ています。



家の前・江牟田線

**全質問項目**

◇道の活用について

**Q** いきいき情報センター1階部分は、平成30年11月に

ミーズから撤退の通知を受け22カ月が過ぎた今も閉鎖したままである。市長にはスピード感をもって市民の期待に応えてもらいたい。次の3点について伺う。

①事業者の申し込み状況

②事業者受け入れ前の部分的な改修計画

③今後の活用計画

**A** 部長 ①4月に実施したサウン

ディング型市場調査(\*)に伴う現地見学会後、4事業者から提案がありました。障がい者就業支援事業施設1件、レンタルシェアオフィス1件、スーパースタッフが2件です。

②1階部分の利活用については、当面は短期活用という方向で、基本的に現状での貸付けを条件としたいと考えています。

③公共施設等総合管理計画に定めた公共施設の再編と併せ、1階は短期活用、建物全体の構想も調査、検討を進めていきます。



**問** いきいき情報センター活用策の具体化を

橋本 健 議員



太宰府市いきいき情報センター

**全質問項目**

◇いきいき情報センターについて  
◇まほろば号について

\* サウンディング型市場調査…市有地などの有効活用に向けた検討にあたって、活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性等を把握する調査



**問** 選挙公約の現状と達成見通しは

藤井 雅之 議員

**Q** 平成30年12月の一般質問で、市長の選挙公約である3つの工程と7つのプランの進捗状況と見える化について伺った。議会で議論する事が見える化の最たるものとの回答であった。また再質問に対しては、誰よりもプランを大事にしていると述べられたかと思えば、プランに固執する訳にはいかないとも述べられている。

改めて今現在の3つの工程と7つのプランの進捗状況について、さらに今後、残りの任期でどこまで具体化を進めていく考えを持っておられるのか伺う。

**A** 理事 楠田市長が平成30年1月に就任し2年7ヶ月経過しました。選挙公約である7つのプランを基に毎年度の施政方針を作成し、それに基づいて施策実現を図っています。

今後の見通しについては、しばらくは新型コロナウイルスの影響による減収、社会経済活動の停滞、市民の生活様式の変容等、状況の変化もあるため、まちづくりビジョンに加え、経済活性化、財政健全化、新しい生活様式の3つの視点を経営方針に取り入れて、今後の市政運営に取り組んでいく所存です。



全質問項目

◇市長の政治姿勢について



**問** 市民の情報は安全か

門田 直樹 議員

**Q** 昨今、国や企業へのサイバー攻撃や職員などによる情報漏えい事案は枚挙にいとまがなく、IT政策において情報セキュリティは特に重要である。本市の状況について4点伺う。

- ① 2015年の総務省による情報セキュリティ対策強化以降、本市のインシデント件数と概要
- ② L G W A N 接続系とインターネット接続系は分割されている。同時に連携も必要だが、本市の取り組み状況
- ③ 重要インシデントへの即応体制
- ④ 個人名や住所、納税記録などが記憶された端末や記憶装置の廃棄状況

**A** 部長 ①平成29年に税額決定通知書の送付誤りによる情報漏えい1件、平成30年に電算入力ミスによる固定資産税・都市計画税の課税誤り1件、令和2年に特別定額給付金の口座情報誤記載1件です。

- ② マイナンバー利用事務系をネットワークから分離、L G W A N 接続系とインターネット接続系は分割して運用をしています。
- ③ 不審通信等を検知した場合はログ追跡し原因端末を隔離、全サーバーをスキャンを行います。
- ④ 廃棄機器は職員立会い

のもと物理的破壊を行い廃棄証明書の提出を業者に対して義務付けています。



全質問項目

◇情報セキュリティ対策について



**問** 支援が必要な高齢者の熱中症対策は

笠利 毅 議員

**Q**

毎年、猛烈な暑さが繰り返される。高齢者の熱中症が心配であり、低収入ゆえのエアコン未設置や不使用も気がかりである。エアコンを設置し使用するための補助、支援が必須と考え、市の見解を4点伺う。

**A**

① エアコンの設置経費の補助  
② エアコン使用の電気代の補助  
③ 見守りや地域力の強化  
④ 公民館など身近な場所でのクールシェアの必要性

部長 熱中症への対策として、ポスター、ホームページ、電話相談また高齢者にはパンフレットを配布するとともにケアマネジャー訪問時の注意喚起などを行っています。

① 現時点で筑紫地区で検討しているところはありませんが、関東に事例があります。

② 九州電力では、熱中症予防プランとして75歳以上の高齢者がおられる世帯の電気料金を割引する制度があるそうです。

③ なお、生活保護世帯においては、高齢者、障がい者など熱中症予防が必要な方が、保護の開始時に生活に最低限必要な冷房器具を持ちあわせていない場合、基準額の範囲内で保護費に設定できます。また、低所得者世帯では社会福祉協議会の貸付制度の利用が可能です。

④ 自治会、民生委員、福祉委員のご協力とともに、郵便局や新聞販売店、電気、ガスなどの

事業者と見守り協定を結んでいます。

④ 高齢者の健康問題は地域の課題でもあり、可能性も含めて調査していきたいと考えています。



**全質問項目**

- ◇ 熱中症対策について
- ◇ 公園内の私物保管について



**問** 子どもたちを犯罪から守るために

入江 寿 議員

**Q**

通学中の子どもが犯罪に巻き込まれる事件が全国で1日平均3件も起きている。防犯対策は大人の責任であり、見守り組織の弱体化がみられる中、市の取り組みが問われている。5点伺う。

① 登下校時の防犯対策の中心となっているのはどれか。

② 防犯上の危険箇所情報をどう共有しているのか。

③ 不審者情報にはどう対応しているのか。

④ 「ついで隊」を再活性化し見守りを多様化するべきではないか。

⑤ 防犯教育にどう取り組むか。

**A**

① 各小学校区自治協議会の防犯防災部会が見守りの中核を担ってくださっています。

② 交通安全対策のみならず、防犯の観点での危険箇所も地域、行政、警察等で協力して安全強化に努めています。

③ 学校に届いた不審者情報は一度教育委員会を経てから各機関や住民に伝達してきましたが、昨年度より、警察から直接近くの学校や市役所に連絡ができるように改められています。

④ 「一人ででもできることをしたい」という方への周知に努めたいと考えています。

⑤ 普段の生活の中で防犯意識が身につくよう様々な取り組みを進めています。



**全質問項目**

- ◇ 登下校時の子どもの安全対策(防犯対策)について